

令和2年6月22日

各中学校部活動所属保護者 様

佐賀市中学校体育連盟
会長 鳥谷 功治

佐賀市中学校体育連盟夏季大会開催に係る御理解・御協力について

盛夏の候、保護者の皆様方におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より各学校の部活動運営及び本連盟の事業に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により4月16日には緊急事態宣言が発令され、これに伴い4月下旬には、多くの学校が臨時休業措置をとることとなりました。5月14日に学校が再開され、生徒も徐々にではありますが生活のリズムを取り戻しているところです。

そのような中、皆様方ご承知のように東京オリンピックの延期決定や、プロアマ問わず、各種大会やスポーツイベント等の中止が相次ぎ、中学校体育連盟（以下、中体連）の全国、九州、各都道府県大会も中止となりました。

しかし、中体連の大会は、中学生の特に3年生にとって最高の舞台であり、中学校時代の大切な思い出の一つとなり得る集大成の大会であると考えます。

そこで、佐賀市中体連では、これまで、3年生の頑張りや努力の発表の場を創り出すことはできないかと幾度となく協議を重ね、夏季大会を開催する方向で進めているところです。

大会を開催するにあたっては、新型コロナウイルス感染症防止のため、これまでの大会と同様の形での開催は厳しいものがあります。規模縮小を含めた大会の運営を余儀なくされるようですが、3年生をはじめ、部活動に一生懸命取り組んできた生徒の頑張りや発表できる場を、ぜひ創りたいと考えています。

大会実施にあたり、保護者の皆様方には応援等で、お願いすることが多々、生じてくるかと思えます。大会運営は各会場において生徒の安全を第一に考え確保しながら、生徒の活躍の場を創り上げていきたいと考えています。

何卒、保護者の皆様方の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年6月22日

佐賀市中学校総合体育大会
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

佐賀市中学校体育連盟

本連盟は「①佐賀市中体連は3年生の最後の活躍の場となる。②県大会予選としての位置づけがなく、より柔軟な開催方法で、大会が実施できる。③現段階では新型コロナウイルス対策を十分にしながらの開催ができる。」との点から、大会を開催いたします。

本大会の開催にあたり、日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会より出された「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に、でき得る限りの対策を行った上で、関係者の安全を守りながら大会を運営いたします。

【基本姿勢】

- ・本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行いながら開催するため、関係者は下記の対策を遵守することとする。
- ・大会に出場する生徒（チームまたは個人）は、「参加申込書」を提出する前に「参加同意書」を学校長に提出した生徒のみとする。
- ・本大会は、大会規模を縮小して開催するため、3年生に配慮した参加制限を設ける。

【対策】

【参加制限】

- ①団体競技においては、3年生が所属しているチームのみ参加することができる。
- ②個人競技においては、以下のような参加制限を設ける。

ソフトテニス	男女	3年生のみ出場。 (3年が奇数の場合に限り、ペアの補充として下級生の出場を認める。) (ペアの1人にけが等があった場合は変更は可)
卓球	男女	3年生のみ出場(※8名まで)
剣道	男女	3年生のみ出場(※7名まで)
新体操	女	3年生のみ出場(※3名まで)
柔道	男女	大会開催が不透明のため、現在検討中。

【運営側】

- ・すべての会場にマスクを準備して、関係者は原則着用する。
- ・すべての会場に消毒液を準備して、適宜、消毒を行うことを徹底する。
- ・会場の換気を十分に行い、空間が密閉されることを防ぐ。(競技の特性上、密閉する必要がある場合は、必ず一定周期で換気の時間をとる。)
- ・更衣室や休憩室は、必ず1時間に1回(5分～10分程度)で換気の時間をとる。
- ・試合場のベンチ等はできる限り、距離をとって設置することとする。
- ・「引率者名簿」「申込書」「役員名簿」等で来場者の把握を行う。(※役員・審判・保護者など)
- ・各競技、感染防止対策を要項に記載することを義務付ける(※競技方法の変更を含む)。
- ・佐賀市医師会への事前連絡と協力を依頼する。
- ・競技方法は全競技、原則トーナメント方式を採用する。(試合数を削減するため)
- ・すべての競技において、開閉会式は行わない。

【参加者側】

『大会当日』

- ・試合時間に合わせて来場する。原則、試合が終われば試合会場から出る。他チームの試合観戦は禁止とする。(※生徒役員として運営に携わる場合は、上記の限りではない。)
- ・消毒液やマスクの準備を各チームに義務付ける。
 - ※試合の前後、食事前には必ず手指の消毒をする。
 - ※マスクは試合時やウォームアップ時以外は原則着用する。
- ・更衣室や休憩室では密を避け、必要以上に滞在しないようにする。
- ・他校生同士の交流はしない。(※役員などの必要な場面は除く)

『大会までの期間』

- ・大会1週間前より部員の体温チェックを行う。監督は大会当日、「チェック表」を専門部に提出する。
(※大会が複数日行われる場合は、そのたびに会場に来たときに提出すること。)
 - ※この期間に熱発や体調不良がみられた場合、該当選手は必ず医療機関を受診した上で、出場の判断をすること。

【保護者・応援について】

- ・保護者の応援(観戦)は「なし」として原則、無観客で大会を行う。ただし、試合中のチームに限り、緊急時対応のために、保護者の入場(観戦)を許可する。その人数は3名以内とし、入場する保護者は「引率者名簿」に記名した上で、マスクを着用すること。「引率者名簿」については、監督が専門部に提出すること。
- ・送迎車両について、運転者は「引率者名簿」に記名の上で来場し、生徒の乗降ができ次第、会場からでるようにすること。
- ・試合会場に来ることができる生徒はエントリーされている生徒のみとする。ただし、エントリーされていない3年生の部員に関しては、「参加同意書」を提出した生徒のみ、応援をすることができる。(エントリーされていない1・2年生に関してはどの会場にも来ることはできない。)